

24時間換気システム

FTAC

FULL TIME AIR CONTROL

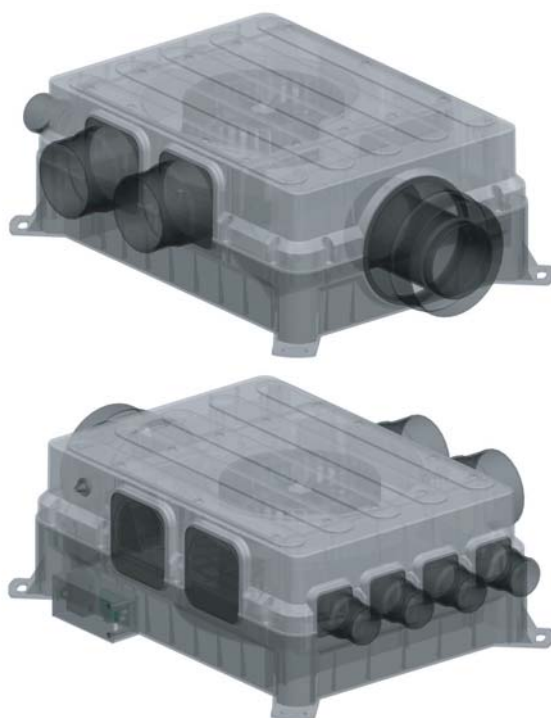
エフタック

取付工事説明書

販売店・工事店様用

エフファン

形式 ISF200



取付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に取付けてください。

別冊の『取扱説明書』はお客様用です。必ずお渡し下さい。

- 取付工事・壁穴工事はお買上げの販売店または専門の工事店様が実施して下さい。
- 配線工事は電気工事士の方が実施して下さい。
- この製品は天井点検口のある天井裏に取付けて下さい。それ以外の用途には使用しないで下さい。故障の原因になります。
- この製品には市販の埋込スイッチが必要です。そのほか屋外フード等はエフタックシステム部材を別途ご用意下さい。
- 電子スイッチやホタルスイッチをご使用の場合は組み合わせ上、不具合の発生する恐れがありますので、ご使用の際はあらかじめ確認下さい。
- 接続ダクトはエフダクト・エフフレキ・エフェルボ・鋼板管・フレキシブルダクトをご用意下さい。

安全上のご注意 [必ず守って下さい]



警告

誤った取扱いをした時に死亡や重症
などに結びつく可能性があるもの

 禁止	<ul style="list-style-type: none">●内釜式風呂を据付けた浴室には取付けないで下さい。 排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす原因●ガス漏れに気づいた時は、換気扇のスイッチの入・切をしないで下さい。 爆発や引火の原因
 禁止	<ul style="list-style-type: none">●製品を水につけたり、水をかけたりしないで下さい。 ショート・感電の原因●改造や必要以上の分解はしないで下さい。 故障・けがの原因
 指示に従う	<ul style="list-style-type: none">●交流100Vを使用して下さい。 火災・感電・けがの原因●湿気の多い場所ではアースを確実に取付けて下さい。 故障や漏電の時に感電の原因
 指示に従う	<ul style="list-style-type: none">●メタルラス張り・ワイヤラス張り・金属板張りの木造造営物に金属製ダクトが 貫通する場合は、金属ダクトが電氣的に接触しない様に取付けて下さい。 漏電した場合発火の原因



注意

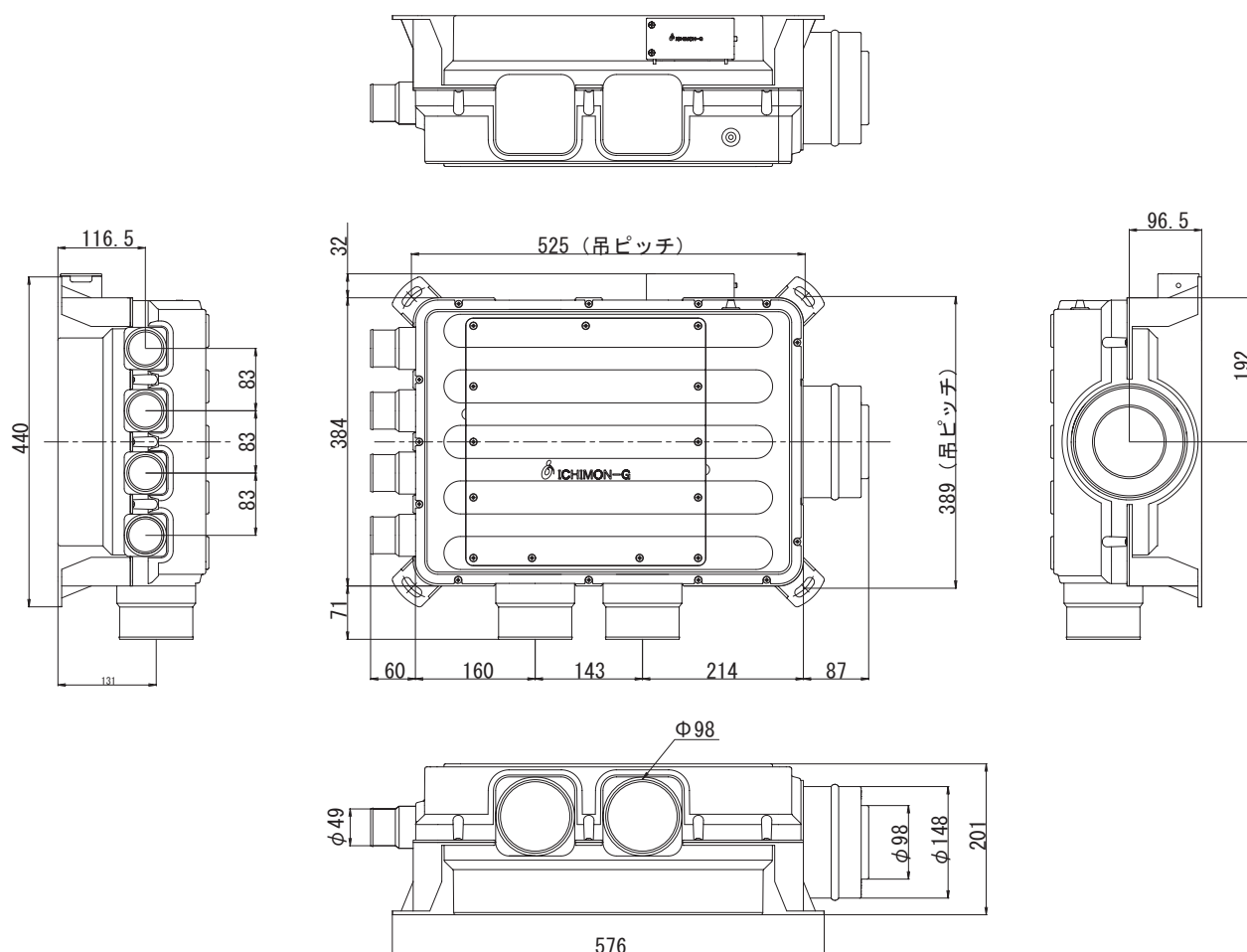
誤った取扱いをした時に傷害または
家屋・家財などの傷害に結びつくもの

 禁止	<ul style="list-style-type: none">●浴室内に壁スイッチを設けないで下さい。 感電の原因●直接炎のあたる恐れのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所には 取付けないで下さい。 火災の原因
 指示に従う	<ul style="list-style-type: none">●本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行って下さい。 落下によりけがの原因●部品の取付けは確実に行って下さい。 落下によりけがの原因●取付けの際は必ず手袋を着用して下さい。 けがの原因
 指示に従う	<ul style="list-style-type: none">●配線工事は電気設備技術基準や内線規定に従って安全・確実に行って下さい。 接続不良や誤った配線工事は感電や火災の原因

取扱上のご注意

- プラスチックボディタイプダクト用換気扇の使用については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁（消防署など）にご相談下さい。
- 高温（40℃以上）になるところには取付けないで下さい。
- 温泉には取付けないで下さい。腐食（落下）、漏電（感電）、早期故障の原因となります。
- 業務用24時間風呂のような常時湿気のある場所では寿命が短くなる場合があります。
- 浴室などの湿気の多いところへ取付ける場合は漏電ブレーカーを取付けて下さい。
- 傾斜天井には取付けないで下さい。振動、異常音の原因となります。
- 二重管を接続する際には、あらかじめ接続用ゴムリングに潤滑剤（無溶剤シリコン系）を塗布してから接続して下さい。
- 次のようなダクト工事はしないで下さい。極端な曲げ・多数の曲げ・給排気口のすぐそばでの曲げ・絞りは風量低下や異常音発生の原因となります。

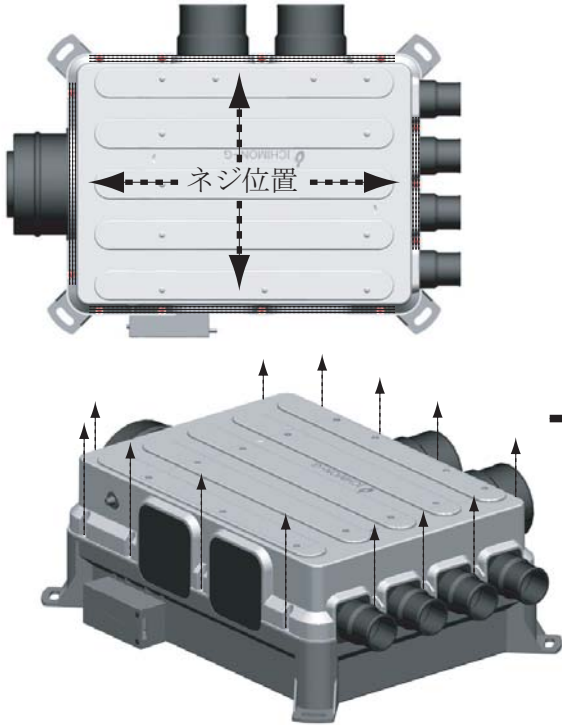
各部の名称・寸法



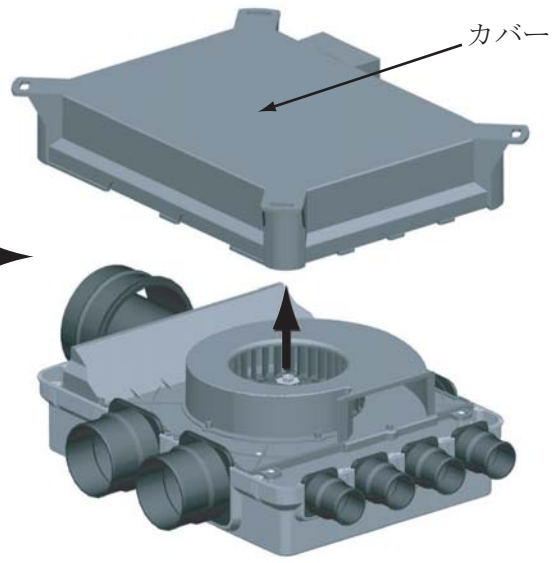
エフファン取付け方法

給気口・排気口の位置変更

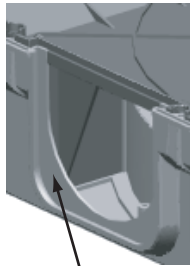
- ① エフファン本体カバー固定ネジ（13箇所）を外して、カバーを外します。
- ② 給排気口のレイアウトを変更します。
- ③ 本体カバーを元に戻してネジを締めます。（勘合ズレが無いか確認して下さい）



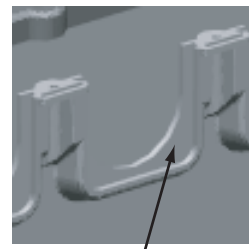
13箇所ネジを外します



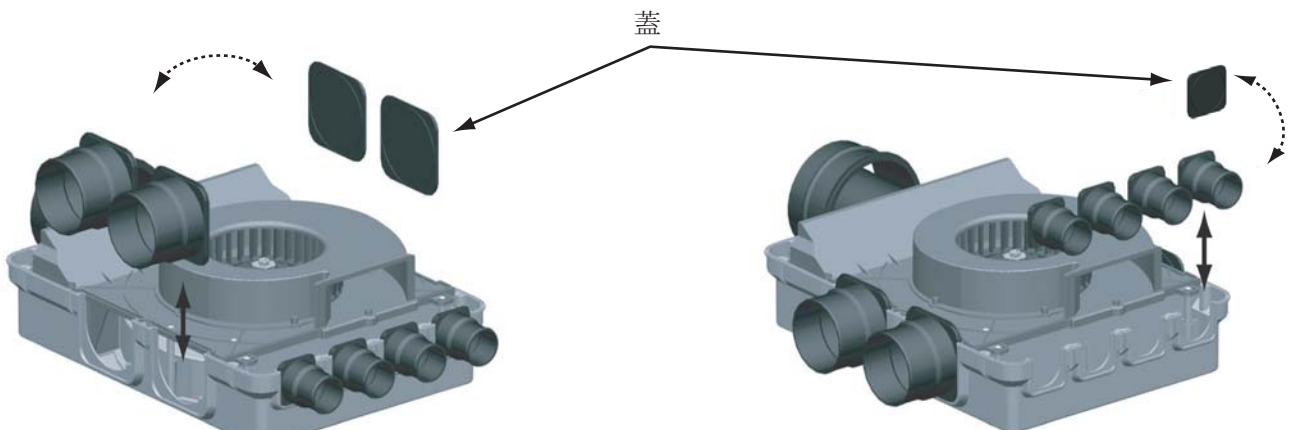
上下を反転させカバーを外します



ミゾに合わせて抜き差しします



ミゾに合わせて抜き差しします

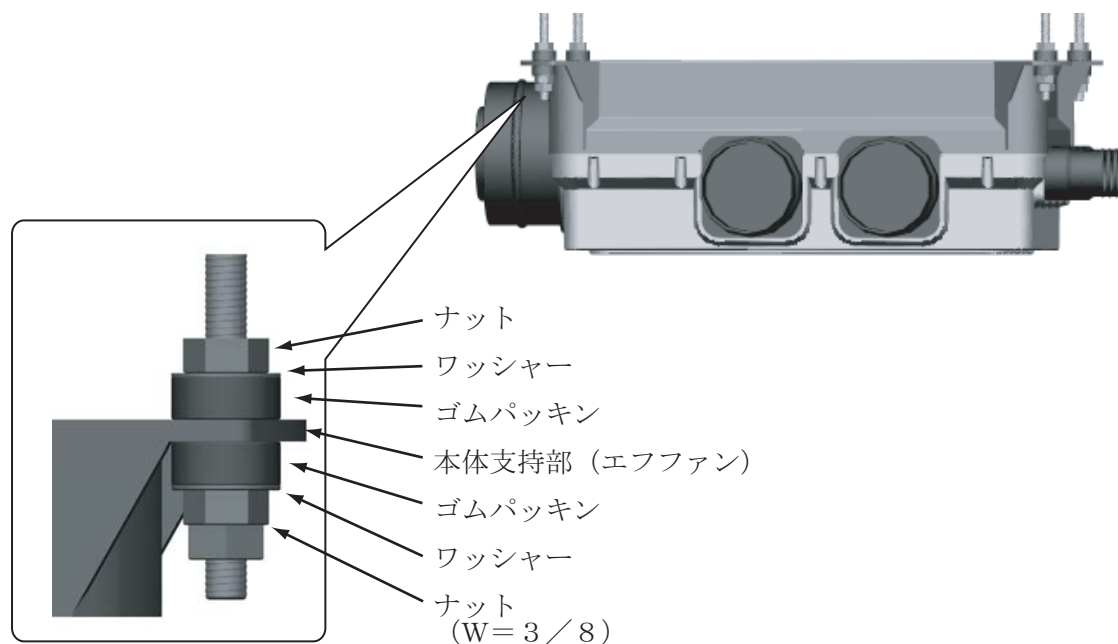


排気口を差し替えます

給気口を差し替えます

エフファンの支持

- ① エフファン支持部の上下（穴径 $W=3/8$ ）に市販のナット・ワッシャーを取り付け、ゴムパッキンを挟み込んで吊り下げて下さい。



給気ダクトの接続

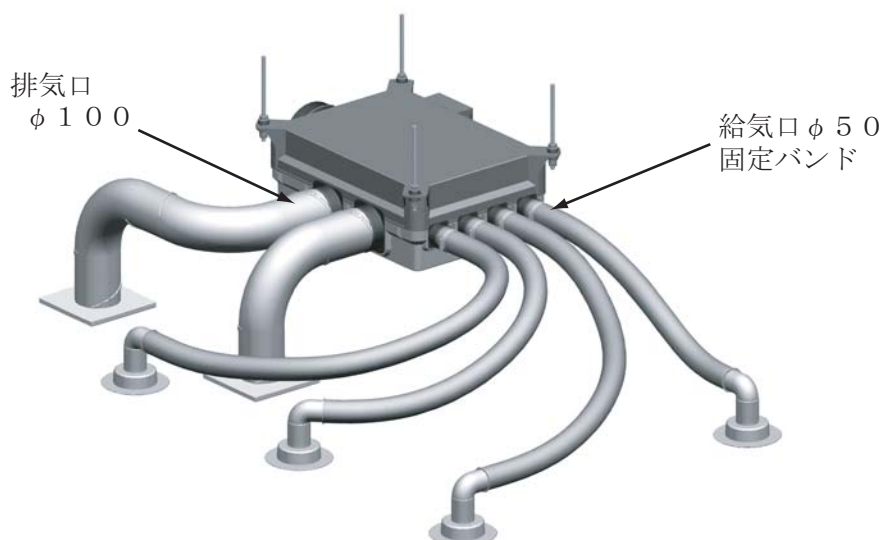
- ① $\phi 50$ フレキシブルダクト（市販品）を給気口に接続し固定バンド（市販品）で固定して下さい。
- ② $\phi 50$ 給気グリル（市販品）を取付けて下さい。

排気ダクトの接続

- ① $\phi 100$ スパイラルダクト（市販品）又は $\phi 100$ フレキシブルダクト（市販品）を排気口に接続して下さい。

スパイラルダクトの場合はネジ固定後ダクトテープで養生して下さい。

フレキシブルダクトの場合は固定バンド（市販品）で固定して下さい。

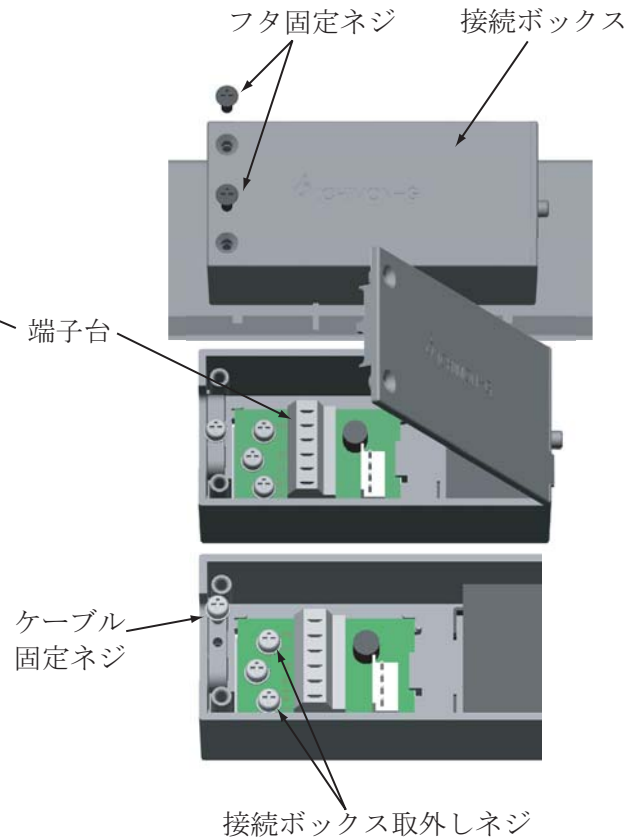
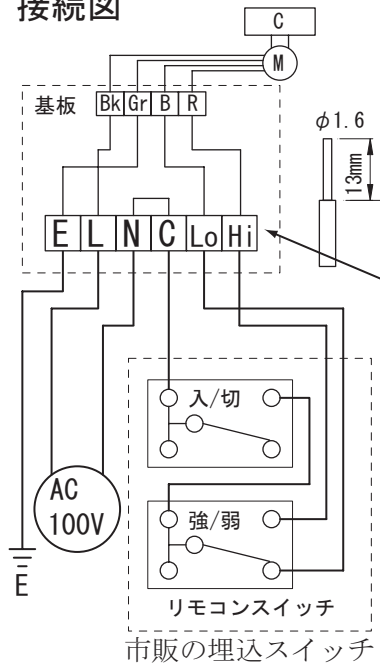


電源及びリモコンスイッチの接続

電線同士の接続や接地工事を行う場合は電気工事士の方が「電気設備に関する技術基準を定める省令（及び同解説）」及び「内線規定」に従い実施して下さい。

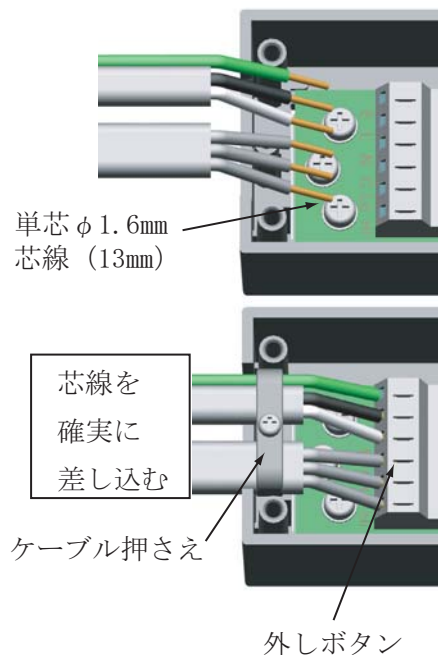
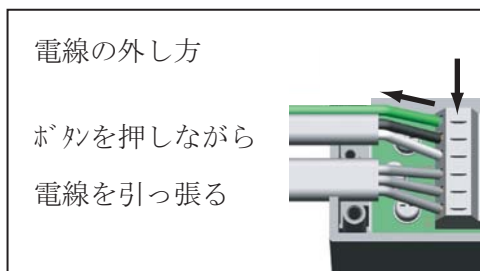
- ① 接続ボックスのフタ固定ネジを外してフタを開けます。
- ② ケーブル固定ネジを外してケーブル押さえを外します。
- ③ 端子台に皮むきした芯線（13mm）を確実に奥まで差し込みます。（接続図参照）
- ④ 浴室などの湿気の多いところで使用する場合は、アース端子を使用して必ずD種接地工事を行なって下さい。
- ⑤ ケーブル押さえをネジで固定して、フタを閉めます。

接続図



お願い

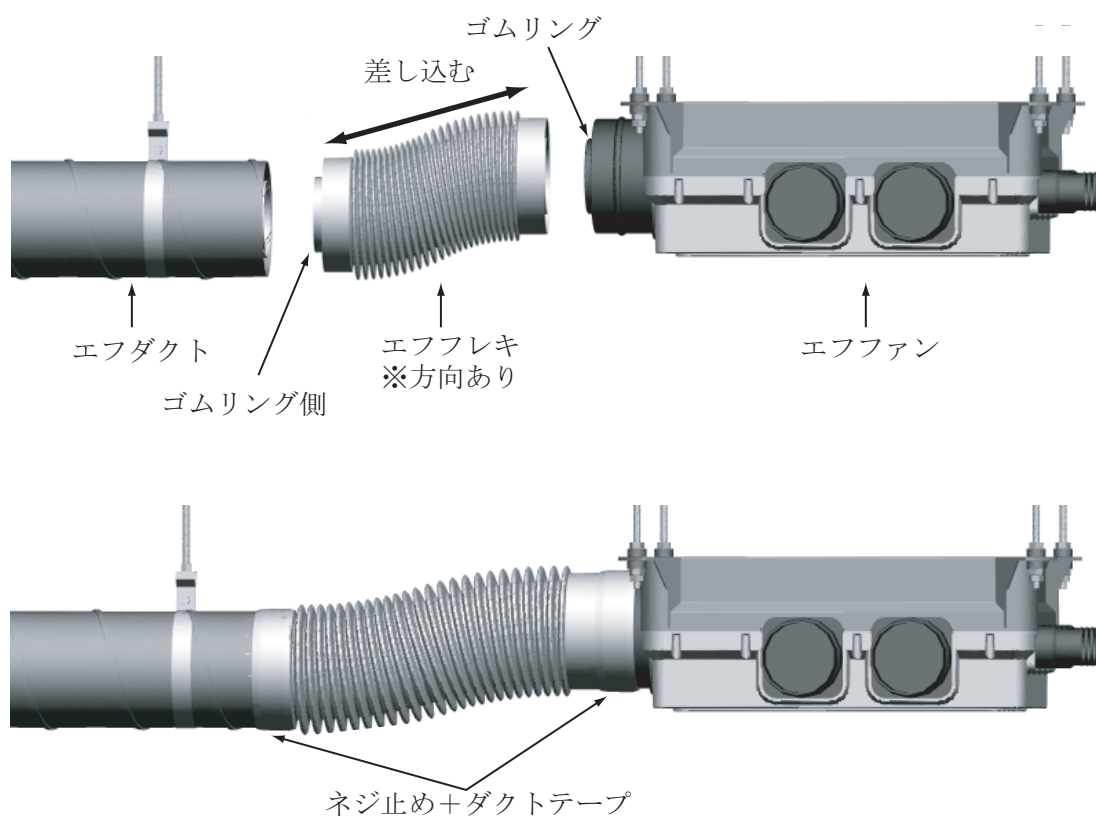
- より線を結線する場合は、棒状圧着端子（市販品）を使用し確実に差し込んで下さい。
- 電線は接続部に力が加わらないよう本体付近で約150mmたるませてください。
- 使用電線は単芯φ1.6mm
電線被覆は13mm皮むきして下さい。
(13mm以上むくと漏電の原因になります)



エフファンとエフダクトの接続 (エフレキを使用した場合)

- ① エフレキをエフファン・エフダクトに接続し、外管をネジで固定後、ダクトテープで養生を行ってください。

※ゴムリング部に無溶剤シリコン系潤滑剤を塗布して下さい。



総販売元：**STH**住商鉄鋼販売株式会社

本社
〒104-6218 東京都中央区晴海1-8-12 晴海トリトンスクエア タワーZ 18階
TEL.03-5166-8870 (建築建材部) <http://www.scit.co.jp/>

輸入元・サービスセンター： 一文機工株式会社

〒121-0836 東京都足立区入谷7-13-8 TEL.03-3897-4001
製品の詳細は <http://www.ichimon-kiko.co.jp>

製造元： 韓国一文株式会社

この製品は、一文機工株式会社に開発・設計・監修したものを韓国一文株式会社に製造したものです。
本製品の取り扱いに関しましては、メーカー作成の「取扱説明書」に従って下さい。
本製品の取付工事に関しましては、メーカー作成の「取付工事説明書」に従って下さい。